

十五策士論

鶴崎警馬城自筆原稿

西垣文庫

文庫10

8830



二十

部分ハ

一字下

三ツム  
飯板キ



十五策士論

鶴崎藩城

はしバシ

古来権謀術をばはるる。金銀にま  
 アウエリのデール。プリンツが。志即に戦  
 國策あり。共一策士の強典。ちしこ  
 論は。母に北なる。世の世の  
 中。事自下。始。天の  
 中。事自下。始。天の  
 一人の若回に在る。事自下。始。天の  
 五。事自下。始。天の



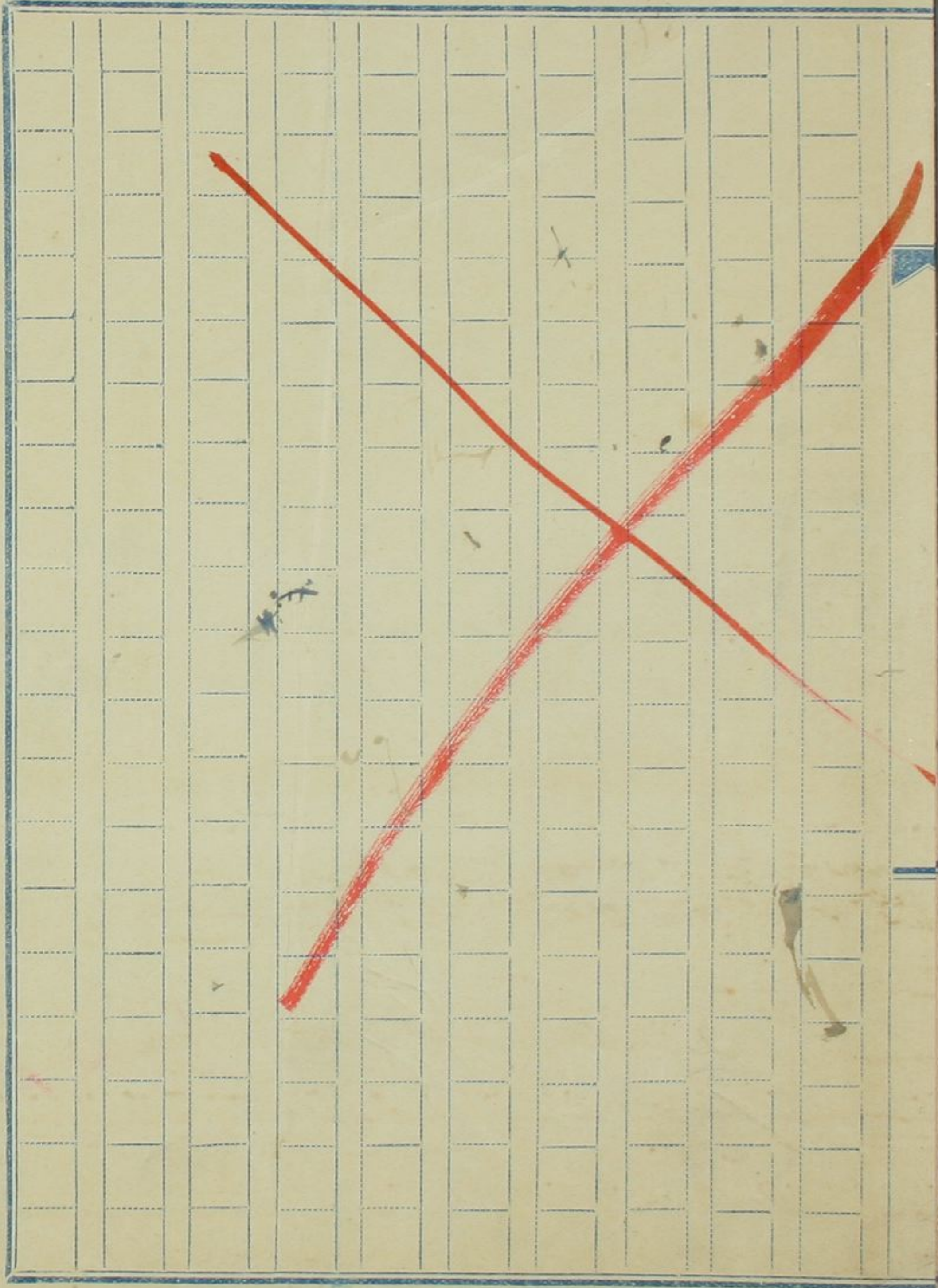
6

染工十人、~~...~~  
行外、~~...~~  
世は染工の如く、~~...~~  
有る人、~~...~~  
士有る人、~~...~~  
子、~~...~~  
世は染工の如く、~~...~~  
有る人、~~...~~  
士有る人、~~...~~  
子、~~...~~  
世は染工の如く、~~...~~  
有る人、~~...~~  
士有る人、~~...~~  
子、~~...~~

2日臨筆上

6

白の紅、~~...~~  
たの、~~...~~  
家になし、~~...~~  
と、~~...~~  
白の紅、~~...~~  
たの、~~...~~  
家になし、~~...~~  
と、~~...~~



10/20 青山、長野屋製

修に臨った

江藤新子 (4ゴ) ニロクゴジツツ

此に於ては... 権力に及ぼし... せんといふ... して...

子... 江... 計... 佐...





機十有月、~~...~~ 其世家者、~~...~~ 策世  
の策士、~~...~~ 其に二、~~...~~ 其に世家、~~...~~  
其に、~~...~~

其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~  
其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~

其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~  
其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~ 其の世に、~~...~~

(三)

~~軍動、~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~

~~軍動、~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~

~~軍動、~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~

~~軍動、~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~

~~軍動、~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~

~~軍動、~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~

~~軍動、~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~

~~軍動、~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~

~~軍動、~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~ 軍動、~~...~~

尊はしめ





Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho), starting with "副島" and "木", containing various annotations and corrections.

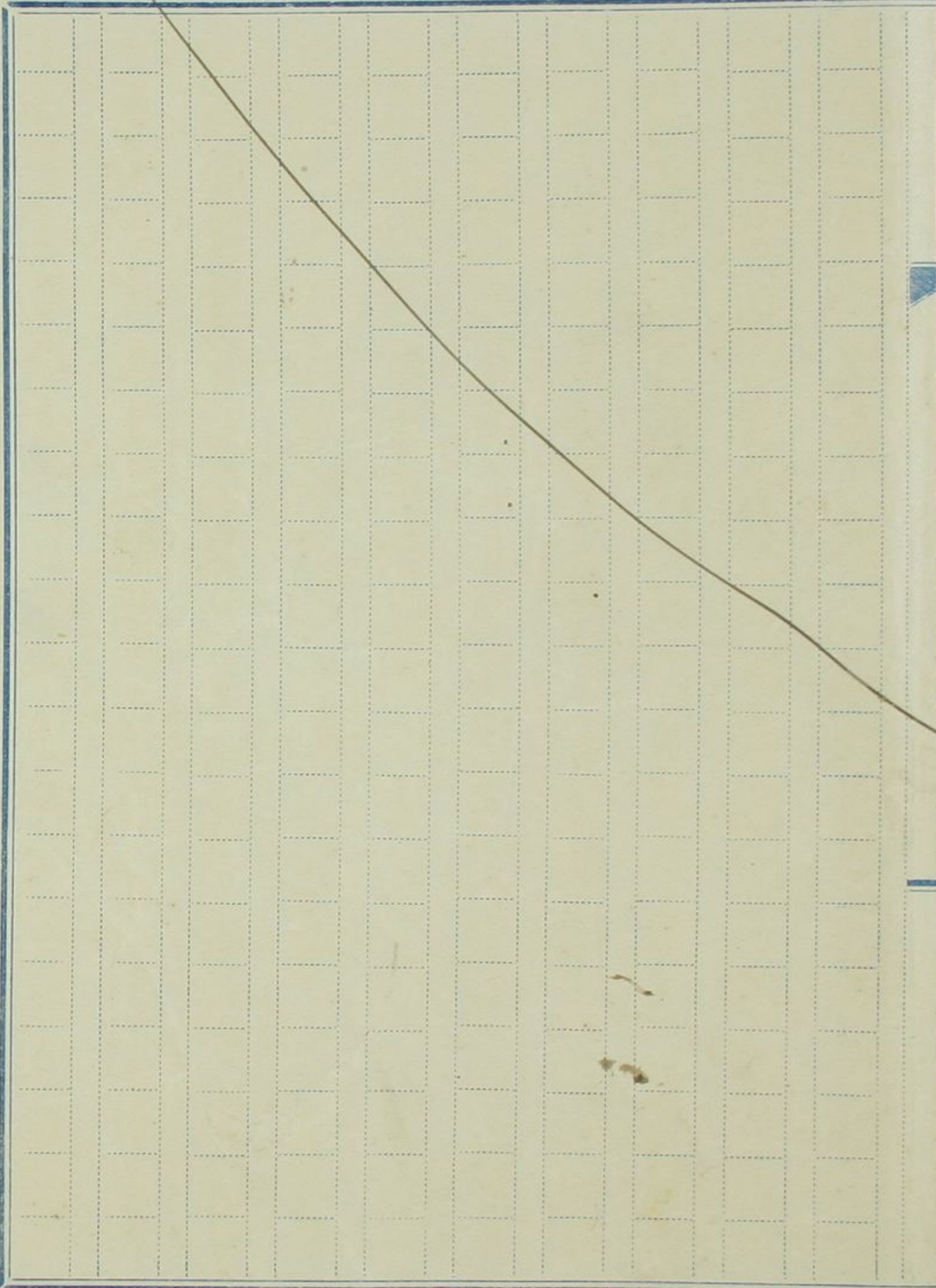
(一五)

Handwritten Japanese text in cursive style, starting with "〜", "本", and "ついで", continuing the notes from the previous page.

同ヶ峠と極め込  
は露ふかの阿の







( 二八 )

御が在座副  
 後長三の元  
 隱を担持す  
 との書あり

留の儀々 ~~御~~ 南家絶流の木汁にて  
 留本何んが御持事としるが行  
 何小たり、依之為羽の和界下子木を返り  
 依持申取、依加尺の巻取 ~~巻~~ ~~尺~~ ~~取~~ 二面  
 には陰の元の巻本を明かすまが御下り  
 御策申御下り申さい。 ~~御~~ ~~下~~ ~~り~~ ~~申~~ ~~さい~~ 九隱は隠  
 長平御持を刺すの策よりし ~~し~~ ~~ら~~ ~~せ~~ ~~る~~ 御が  
 の御。 兼御持 ~~は~~ 大御在、中御在、お  
 御在、大御在、中御在、お御生を在し  
 三十四年中、御長身申は 御かた敷







御志毎の月と目之の...  
 依り木の元動の...  
 房木...  
~~依り木の元動の...  
 房木...  
 依り木の元動の...  
 房木...  
 依り木の元動の...  
 房木...~~

依り木の元動の...  
 房木...  
 依り木の元動の...  
 房木...  
 依り木の元動の...  
 房木...

(十二)  
 中  
 400シツリ



非物解者の筆士也  
 保其を確し、解能運動したるが、  
 非物解者、筆士也。此の筆士、  
 筆士也。此の筆士、筆士也。

漢

一方、  
 筆士の  
 筆士は、筆士也。

(十)

37

政治的の古は、  
 権ししををるんとせしをしたとり、  
 新備の要因  
 を標榜し、  
 一大事なるを、  
 高を行はんとしたのだと、  
 伴は、  
 江、  
 了、  
 日、  
 可、

10/20 青山、長野屋製

中

（加）

の、  
 する、

江、  
 に、  
 關、  
 と、  
 本、  
 を、  
 向、  
 花、

一、





子印経の正策を以つる事  
 非に傳傳目より二つ向端は月か  
 向に傳傳目と記す事  
 向の中心力を  
 に子印の正策の正法を以つる事  
 向の正法を以つる事  
 は向の正法を以つる事

~~...~~  
 彼が...  
 10/20 青山長野屋製

行經の一書  
 には...  
 の...

斯くして...  
 其...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...

...

此の書は本末の義の明らかなるものなり  
 其の義を明かにして其の用を明かにして其の  
 本末の義の明らかなるものなり其の用を明かにして  
 其の義を明かにして其の用を明かにして其の  
 本末の義の明らかなるものなり其の用を明かにして  
 其の義を明かにして其の用を明かにして其の  
 本末の義の明らかなるものなり其の用を明かにして  
 其の義を明かにして其の用を明かにして其の

此の書は本末の義の明らかなるものなり  
 其の義を明かにして其の用を明かにして其の

10/20 青山長野屋製

